

振興トピックス

このコーナーでは、主に電源地域の地域活性化に向けたソフト事業の話題を取り上げています。今回は、福井県高浜町、福島県桧枝岐村、石川県中能登町、岐阜県高山市、神奈川県小田原市の、ユニークな取り組みを紹介します。



高浜の「海文化」を築き 発信する事業を推進

福井県高浜町
地図 A

若狭高浜の海は、福井県海水浴場水質調査にて、毎年「A A」の最高評価を得ており、関西で最も人気の高いビーチのひとつとなっています。

高浜町では、城山公園エリアを中心に、ビーチアクティビティの充実や、安心・安全な海づくりのための国際環境認証「BLUE FLAG」取得などの取り組みを行っています。

今年度は「ビーチアクティビティ・メニュー」を拡充し、欧米で人気急上昇中の「スタンドアップパドル(SUP)」や「シーカヤック」などのスクールや



水質調査で最高評価を得ている透明度の高い高浜町のビーチ



シーカヤックのクルージング



欧米で人気のスタンドアップパドル

クルージングに加え、洞窟めぐりや漁師ご飯を味わうなど、誰もが楽しめる体験メニューを用意しています。
「高浜だから出来る、最高の“海の過ごし方をつくる!”とい

うこの事業に注目が集まっています。
詳細な内容や申し込み予約などは、(一社)若狭高浜観光協

会(☎0770-72-0338
【URL】<http://wakasa-takahama.jp>)にお問い合わせください。

貴重な文化資源を守り伝える 「檜枝岐歌舞伎」

福島県桧枝岐村
地図 B

全国の24を超える地域で農民歌舞伎が開催されています。中でも、福島県桧枝岐村の「桧枝岐歌舞伎」は江戸時代からの歴史を持つ国の重要無形文化財となっています。衣装づくりから、化粧などの裏方もすべて村民が行っており、何世代にもわたって伝えられてきた、貴重な文化資源です。上演は年に4回で、8月18日に第3回目の公演が予定されています。この上演は、

鑑賞料無料となっています。詳しくは尾瀬桧枝岐温泉観光協会(☎0241-75-2432)までお問い合わせください。

その「桧枝岐歌舞伎」に挑戦する中学生の姿を描く記録映画『やるべえや』も注目されています。尾瀬の美しい風景とともに、若者たちが地域の文化資源を、懸命に守り抜こうとする姿が感動的だと評判になっています。

鑑賞料無料となっています。詳しくは尾瀬桧枝岐温泉観光協会(☎0241-75-2432)までお問い合わせください。



昔の雰囲気のまま、村人たちによって演じられる



親から子、子から孫へと受け継がれた伝統文化

「第2回中能登トレジャートレイルラン」

石川県中能登町
地図

「トレイルランニング」とは文字通り登山道などの未舗装の山野を走るもので、専用のリュックに必要な装備を入れて走ります。近年、ランニングブームや自然志向もあり、新しいスポーツとして注目されているものです。

石川県中能登町では、昨年引き続き『第2回中能登トレジャートレイルラン』が来る10月25日(日)に開催されます。昨年は、全国各地から592人がエントリーして、大好評の大会になりました。

今年も昨年同様、プロデューサーにトレイルランニングの第一人者の鏑木毅氏を迎え講演会や前夜祭が開かれます。



全国から「トレラン」愛好者が集う



過酷なレースも最後は笑顔で



ブナの残存林を駆け抜ける

ゴールドコース(25km)、プラチナコース(40km)に加えて、50kmのコースも新設されました。コース上の、ブナの残存林や遺跡群・広々としたあぜ道など、農業遺産に指定されている、能登の里海の風景が満喫できるものとなっています。

お問い合わせは中能登町トレイルランニング実行委員会事務局(☎076717412806)【URL】<http://nakanoto-trail.info/>まで。

「ムスリム対応」でさらなる観光誘客を目指す

岐阜県高山市
地図

いわゆる「ハラール・ビジネス」が注目されています。背景には2013年に東南アジア諸国のビザ発給要件が緩和されたことがあります。イスラム教徒の訪日観光客は毎年30%の増加を見せており、『2020年』を見据えて、さらなる拡大が予想されています。

「ハラール」とは、イスラム教の戒律に従う生活のガイドラインを指し、適用する対象は、食品から化粧品、医薬品、生活用品、金融、各種サービスまで多岐にわたります。周知のように、イスラム教徒は豚肉やアルコールの摂取などが禁止されており、過度な肌の露出も控えることとされています。

そうしたイスラム教徒の観光集客では、九州各地が先進地といわれていますが、岐阜県高山市では、民間の事業者が中心となつて官民一体の「飛騨高山ムスリムフレンドリープロジェクト」が展開されています。これは、イスラム教徒(ムスリム)を、おもてなしの心を持って、他の観光客と同じように、迎え入れようとするもの。飛騨高山の「雪」の風景や、食事、宿泊を楽しんでいただくため、市内の

若手経営者などが、イスラム圏観光客の受入強化に取り組んでいます。詳しくは高山市海外戦略課(☎057713057713(代))にお問い合わせください。



「雪」を楽しむ東南アジアの人々

高山市内で記念撮影



市民が選んだ『小田原みやげ』 小田原セレクション2015

神奈川県小田原市
地図

小田原市では、「市民がオススメし、市民が選ぶ、小田原みやげ」という試みを行つていきます。平成26年2月に最終選考会が行われ、名産のかまぼこなどの練物から、和菓子、工芸品など33の商品が選定されました。

を良くしたいと考える業界関係者やバイヤー、支援機関等が連携して、地域内外に広くPRしたいという思いが結実した試みとなっています。

これらの商品は市民が選んだ『小田原みやげ』と呼ばれ、従来型の地域ブランド認証制度とは異なる、市民が推薦し、選考を行うものとしては初の試みです。

お問い合わせ…小田原市経済部産業政策課 地場産業振興係(☎046513311515)

お土産にしたい、贈答品にしたいという商品を選び、小田原



パンフレットは、市内の観光案内所や公共施設などで無料配布